## 覚応寺本堂

群馬県館林市栄町

覚応寺さまの開基は「佐々木盛綱」と云われております方で、石川県金沢で親鸞聖人の弟子になり、関東の地館林まで来られた。その代々のいましめとして、親鸞聖人からいただいた、聖徳太子の像は大切にし「いつも肌身離さず守らねばならない」という伝承を代々伝えているという。



現在の住職もいつも手元に置き、寝る時は枕元に置いて寝るのだという。

## 覚応寺太子堂





## 覚応寺·太子像

